

あきる野市立秋多中学校における 新型コロナウイルス感染症の発生について

令和2年12月25日時点で、あきる野市立秋多中学校において、1年生の生徒7人及び教職員1人の新型コロナウイルス感染症の感染が確認されました。

12月19日に1人、12月23日に2人の生徒の感染が確認されたので、12月23日から25日にかけて、当該中学校を臨時休業とし、12月24日には87人の生徒及び教職員のPCR検査を実施しました。その結果、5人の新規感染者（生徒4人、教職員1人）が判明しました。

今後、3学期の学校再開に向け、感染状況の確認や校内の消毒作業などを行ってまいります。

なお、ご本人、ご家族の人権尊重、個人情報の保護につきまして、皆さまのご理解とご配慮をお願いいたします。

【教育長コメント】

このほど、あきる野市立秋多中学校において、1年生の生徒7人及び教職員1人が感染する事態となったことで、多くの生徒や保護者、市民の皆様にご心配をおかけしましたことを、心からお詫び申し上げます。

12月19日に1人、12月23日に2人の生徒の感染が確認されたので、12月23日から25日にかけて、当該中学校を臨時休業とし、12月24日には87人の生徒及び教職員のPCR検査を実施しました。その結果、5人の新規感染者（生徒4人、教職員1人）が判明しました。

1月8日に3学期の始業式が予定されております。生徒や教職員の感染状況の確認、校内の消毒を行い、生徒が安心して登校できるような体制を整えた上で、学校を再開いたします。

あきる野市内でも感染者が増加しておりますので、市内全校に対し、児童・生徒、教職員等の感染防止の注意喚起を行い、感染拡大の防止に努めてまいります。